



性奴女装少年

オトコの娘

R-18
成人向



性奴女装少年



龍子リウコ
このような少年をよく
見つけたな

健生たけおと言ったか
きめ細かな肌だのう…
さすが若い者はよい

まずはお父様が
存分に
お楽しみください

お気に召され
ましたのね
お父様

は…はい…
お願いいたします
大旦那様…

ほう…
来たばかりだと
いうの立場を
よくわかっておる



よしよし
いい子じゃ
健生よ

い…いえ…
十津川の家には
感謝しております…

初めての性行為が
このような爺…
しかも人に見られること
になるとは
つくづく不幸な子じゃのう



あ…あああ…
大旦那様…

健生
お前の肉棒を
娘や孫たちに
見せてやっておくれ



完全に調教されてからじゃ
つまらんしな

でもこの後なら
いただいても
いいだろ
母さん



初物は
当主が戴くのが
仕来りですよ
三紀



おじい様ばかり
ずるい
僕も健生君で
遊びたいのに



あっああっ……
いや……大旦那様……
む……無理です……ああ……

いや……いやっ
いやあああ



いやじゃないだろう!!
教えたことを言わぬか
健生!!

お...お...
おちんぼ
ありがとうございます...

僕にもっと
おちんぼを
くださいいいいい

ゴボ
ゴキョ
ゴキョん



よく言えたな
健生!!

ほら
健生の大好きな
おちんぼをもっと
くれてやろう

腰をもっと
振らんか!!

はい...
大旦那様ああ
すみませんうう...
いやああああ...



僕は父親のギャンブルでの借金を返済するためにこの十津川の家に売られた

十津川の家は代々性豪ぞろいの家で私生児が生まれたことによる災いが跡を絶たないため



そして十津川の掟では家族内の序列順に僕を犯していくことになっているらしい……



女性の代わりに少年を愛人となっていた



こ…浩二さん!?



なんだ
恭一兄さんは
まだ手を出していないのか



ぼ…僕…
次は恭一さん
じゃないと
いけないって
奥様が……

ほら
しゃぶれよ
肉奴隷



やあ…やめ……

口答え
する気かよ
啜えろよ!!

尻に突っ込まなきや
家訓には
反しないだろ



これが…
おちんちんの味…
気持ち悪い……

深く啜え込めよ
もっと凶悪なモノを
突っ込まれる前に
予行練習させてやってんだ

よく感謝して
しゃぶれよ

うううう
んんんん



どうだ？
自分の喉を
性器代わりに
使われる気分は？



一気に
食道まで犯してやる

初フェラで
初イマラチオだ!!





…もう休め



や…やだ…
もう…やだ…

なんで…僕…こんな目に…



恭…さん…?

今日はいろいろ
ありすぎた…。
どうにも
せてやれないが
せめて身体を休めろ



あつ…あの…
弱音を吐いて
すみませんっ…

ほ…僕…
ちゃん…とご奉仕しますから…
だから…

ここを追い出されたら
僕はお金を返せなくなる…
もつと酷いことに…

た…健生君!?



ダメだ…
健生君…
そんなのを
見せられたら…

恭一さんのおちんぼを
僕のお尻に入れてください…

お願いします
僕を見捨てないで
ください…

どうか
僕のお尻を
使ってください
恭一さんは…僕の
ご主人様なのですから



すまない…健生君…



あっ…あああ…僕…
お尻が
馬鹿になっちゃうよおお…



ご…ごめんなさい
恭一さん

む…無理っ

だ…ダメ…
後ろからじゃ…まだ…
入らない…





いやっ…
いやああああ
お腹が
ぐちよぐちよ
いやああああ

あっ…あああ…
ひいいいっ…





赤ちゃんがいるみたいだよお!!



あっ...はあ...あああ...
お...おちんぽ
ありがとうございました...



そんなことは
言わなくていい!!



恭一さんは
自分の行いに
後悔と罪悪感を
抱いているようでした

やめてくれ…



この人は
悪い人ではない…

むしろこの環境に
おかれてはいるのに
とても良心的で

とても優しい…

でも…



恭一さん：
まだ足りてないじゃない
ですか……

ほら：
おちんぼがこんなに
苦しそう……



十津川の男性は
その……
常に発散しないと
とても苦しいと
聞いております

だから僕のような
人間が常に必要だと



恭一さんは僕のために
我慢なさっているの
でしようか……

僕……平気です
覚悟はあります

せめて僕に
あなたを楽にさせる
お手伝いをさせてください…

どん底の僕に
ほんの小さいものかも
しれないけれども
優しさを見せてくれた恭一さん

小さな恩を返そうとすることで
僕は僕であることを
守ろうとしているのかも
しれません…



おまけまんが



あ
健生君
静かになった

ようやく
終わったか
あのちんぽお化けめ



ねえねえ
浩二お兄ちゃん…
恭一お兄ちゃん
まだ終わらないかなあ

僕待ちくたびれ
ちゃったよ

性欲化け物だからな
あの偽善者

あぁ
あぁ

あぁ
あぁ



今夜はお前たちの
出番はないぞ
失せないなら…



誰が
ちんぽお化けだ
…

びく

びく



三紀
逃げるな!!

じゃ
浩二で…

健生は
どうしたんだよ?!

もう寝るね☆

おっと
僕眠く
なっちゃったあ!!

ブチこむぞ…

まだ元

気絶している…

気絶するまで犯ったのかよ?!
本当にお前
偽善者だな!!

サササッ

だいちです。
この本をお手にっていただきありがとうございます！
今回の男の娘本はいつもより登場人物多めで且つ個性的な方々にしてみました。
できたらこの本は続きを描きたいなあと考えています。
今回は顔だけですが、小悪魔的なショタっ子や奥様なども活躍させたいです。
健生君は陵辱されたり調教されたり不幸なMっ子ですが、
たぶんたくましく生きていくかと思えます。

2015/8 矢座だいち





初期設定時の健生君

初版:2015/8/16
サークル名:廃棄物
発行者名:矢座だいち
印刷:緑陽社
サイト:<http://b.dlsite.net/RG16971/>
pixiv:<http://www.pixiv.net/member.php?id=24656>
メールアドレス:daichi@sy.dojin.com

※成人向けです。未成年者の閲覧、購入を禁じます。